＼ 笑顔とがんばりの町 ／

広報 おのまち

2024 1

No.731

謹賀新年

Public Relations　ONOMACHI

中学生・高校生の活躍が光り小野町チーム総合39位

第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会

1

2

3

4

5

6

1 _小野町チーム報告会の様子　2 _2 区村上明真選手（右）からタスキを受け取る 3 区村上隼汰選手（左）
3 _11区先﨑百音選手　4 _13区竹川友樹選手　5 _8 区村田蒼真選手　6 _9 区宍戸万葉選手

（敬称略）

区間	距離（キロメートル）	区分	選手名	記録
1	4.0	女子	久下はる菜	14分25秒
2	8.2	男子	村上　明真	26分31秒
3	5.8	男子	村上　隼汰	19分52秒
4	7.3	男子	折内　玲牙	26分41秒
5	6.4	男子	斎藤　遙人	24分48秒
6	8.3	男子	菅原　　卓	31分40秒
7	5.4	中学男子	角田将太郎	18分58秒
8	4.1	中学男子	村田　蒼真	16分18秒
9	3.0	中学女子	宍戸　万葉	13分53秒
10	10.6	男子	先﨑　洋樹	39分18秒
11	3.9	女子	先﨑　百音	15分57秒
12	7.0	男子	吉田　悟志	25分16秒
13	4.8	男子	竹川　友樹	19分07秒
14	5.7	男子	永林　正博	22分40秒
15	3.4	女子	小石澤牧香	13分49秒
16	8.4	男子	先﨑太空海	30分30秒
総合成績	96.3			5 時間59分43秒

第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が昨年11月19日、しらかわカタールスポーツパーク（白河市総合運動公園）陸上競技場から福島県庁（福島市）までの96.3キロメートルのコースで繰り広げられました。

小野町チームは１区の久下はる菜選手と２区の村上明真選手の高校生コンビが好スタートを切った後も、要所となる区間で中学生・高校生の活躍が光りました。また選手全員が小野町チームの持ち味である最後まであきらめない粘りの走りで、総合39位、町の部17位の成績を収めました。

レース後、吉田正宏監督は「中学生・高校生が頑張ってくれたおかげで昨年より順位を上げることができた。町の部入賞を目標に掲げさらなるチーム力の向上を図りたい」と語っていました。

応援していただいた町民の皆さんに、紙上より厚くお礼申し上げます。また小野町チームの皆さん、長期間にわたり本当にお疲れさまでした。

今月の表紙

明けましておめでとうございます。
今年も「広報おのまち」をよろしくお願いします。
表紙写真は、飯豊上空から見た日の出です。
（ドローン撮影）

先﨑千代美さん（横町）からいただいた「たつ」のぬいぐるみ

広報おのまちは

マチイロ　iOS用　android用

自治体の広報紙をPC・スマホで　マイ広報紙　で配信中！

INDEX

02 INDEX ／防災行政無線について
03 第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会
04 年頭のごあいさつ
06 厚生労働大臣表彰受賞／ご寄付／議長杯行政区対抗ゴルフ大会
07 小野中学校で租税教室／小野町議会議員一般選挙のお知らせ
08 おのまち認定こども園通信
09 小野小通信／小野町教育委員会委員／中学生人権作文コンテスト
10 小野中通信／ふるさと文化の館情報
11 小野高通信／ふるさと文化の館情報
12 おのまち地域おこし協力隊活動記
13 お知らせ
14 所得税・住民税申告相談のお知らせ
16 郡山税務署からのお知らせ／国民健康保険税の免除について
17 国民年金コーナー
18 公立小野町地方綜合病院からのお知らせ／小野町地域包括支援センターからのお知らせ／小野町権利擁護センターからのお知らせ
19 夜間診療所当番医・休日当番医
20 各種健診・教室日程
21 食品放射能測定結果／上水道水質検査結果／お誕生おめでとう／おくやみ申し上げます／町税等納期のご案内
22 「地域計画」作りませんか？

防災行政無線について

現在、防災行政無線では「屋外拡声器」と「防災ラジオ」の両方から放送を行っていますが、主にイベントの周知などの放送については、今後は時間を指定し「防災ラジオ」のみからの放送とします。

●放送予定時間

午前７時30分、午後６時50分

※火災などの緊急時の放送については、これまでのとおりです。

●防災行政無線の放送内容について　※「●」放送を実施するもの

番号	放送内容	屋外拡声器	防災ラジオ
①	火災の発生に伴う放送（出火および鎮火放送など）	●	●
②	国民保護に関する放送（テロ、弾道ミサイルの発射など）	●	●
③	災害（地震・台風など）の発生情報や避難情報に関する放送	●	●
④	公的機関（国・県・警察および消防機関）からの依頼による放送	●	●
⑤	防災行政無線の維持に関する放送（時報、試験放送）	●	●
⑥	町民の生命および財産を守るための放送、その他緊急事態に関する放送		
	行方不明者の捜索、動物などへの注意喚起、熱中症アラートなど	●	●
	防火・防犯・交通安全・特殊詐欺・感染症などの注意喚起など		●
⑦	会議、イベントなどに関する放送		●

※放送内容により、状況に応じて上記の取り扱い以外の放送をすることもあります。

問町民生活課　☎72-6933

魅力ある住みたくなる まちづくりに向けて

小野町長　村上　昭正

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆さまには、令和6年の輝かしい新春をご家族とともに健やかに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、地域活動については、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続いておりましたが、5月に感染症法上の分類が2類から5類へ移行したことに伴い、コロナ禍前の元気な姿を取り戻そうと、各種団体の皆さまや町民お一人おひとりにご努力をいただいたおかげで、少しずつ従前の姿に戻りつつあります。

また中学生の全日本中学校英語弁論大会への出場、高校生の北海道総体での競歩・ソフトボール競技への出場や全日本バレーボール高校選手権出場決定など、次代を担う子どもたちがスポーツや文化活動において素晴らしい活躍をされました。

市町村対抗の軟式野球大会、ソフトボール大会、そしてふくしま駅伝では、出場選手が小野町代表としてベストを尽くし、熱い戦いを繰り広げ、町民に元気を与えてくれました。

令和6年は、総合計画に掲げる将来像「人が輝き みんなでつくる しあわせおのまち」の実現に向け、さまざまな施策を、町民の皆さまとともに推進しながら持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

重点的に取り組む事業ですが、はじめに役場新庁舎の建設です。

庁舎を小野インターチェンジ周辺に建設することによるメリットを生かし、交流人口、関係人口の増加ならびに双葉地方との連携強化などを図ってまいります。

児童館については、放課後児童クラブや一時預かり事業をはじめ、さまざまな子育て支援事業を実施していく施設として、令和7年度の供用開始に向け整備を進めております。

町民の健康づくりについては、健診受診率の向上や健康に対する意識の醸成に重点的に取り組んでいくほか、新たな地区別ウォーキングコースの設置、健康器具の活用、さらに健診データによる健康指導、健康まつりの充実を図ってまいります。

課題となっている空き家対策については、住生活基本計画を策定し、行政と町内関係機関との連携による対策協議会の設置を進め、ご意見をいただきながら危険空き家の解体、空き家活用の推進などについて調査研究をしてまいります。

産業の6次化と発酵のまちづくりについては、発酵ソムリエの取得に向けた支援などに取り組むほか、先進地を参考に、町民の皆さまと小野町独自の発酵文化の推進を図ってまいります。

そのほか町の賑わい復活と経済活力の再生に向け、町内企業や個人事業主への経営継続と安定化支援、さらなる産業創出のための起業家育成支援に取り組むとともに、地域資源などを活用した観光機能の強化を図ってまいります。

多文化共生のまちづくりについては、町内在住の外国人の皆さまへの充実した生活支援体制を構築していくことが必要となってきていることから、現在行っている日本語教室の拡充を図りつつ、町内企業における外国人の雇用状況や社会情勢の変化などを注視しながら、日本語学校開設の可能性について調査研究してまいります。

すべての分野において、当町の強みを生かしながら、町民お一人おひとりが、将来に夢と希望を持ち、生きがいに満ちた人生を送ることができる町を目指すとともに、今年の干支が新しいことを始めると成功すると言われる「甲（きのえ）・辰（たつ）」であることから、新たな事業への取り組みについても挑戦してまいります。

結びに、本年が皆さまにとりまして、健康で素晴らしい年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

新たな年に

小野町議会議長　田村　弘文

新年明けましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、ご家族とともに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より議会活動に対しまして、特段のご指導とご協力、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

私ども議員が就任してから令和4年までの3年間は、新型コロナウイルス感染症という、未曽有の危機に直面し、コロナ禍により日常生活や行動が大きく制約された中で、町民の皆さまの健康と生活を守ることを優先に、感染防止対策や地域経済対策に取り組んでまいりました。

昨年5月に感染症法上の位置づけが2類から5類に移行されたことにより、日常の行動制限が緩和され、発酵の学校in小野町や、おのまち健康まつりなどの町主催によるイベントやスポーツ大会が、多くの町民の参加をいただき開催され、町に以前のにぎわいが戻ってきたことを実感いたしました。

市町村対抗の軟式野球大会、ソフトボール大会では、ともにベスト8に進出し、ふくしま駅伝では、若いチームでありながら懸命な走りで町民に感動を与えていただきました。改めてスポーツの素晴らしさに感激し、小野町の名を県下に広めていただいた選手の皆さまに感謝を申し上げます。

小野町では、今年度供用開始を予定しているあぶくま高原道路の延伸工事、右支夏井川河川改修工事が進められており、新たに小野町児童館の建設、小野インター周辺への庁舎移転建設など、大型の事業が進められており、町が大きく変わるものと期待しております。

しかしながら、小野町においても、急速な少子高齢化や人口減少、経済の減速、原材料の高騰などは私たちの生活に一層の厳しさを与えております。

町民の皆さまが、安全な環境で安心して快適に日常生活を送ることができる小野町をつくるには、町民の皆さま・行政・議会の三位一体で対処する必要があり、町の将来像である「人が輝き みんなでつくる しあわせおのまち」を実現するため、引き続きのご支援とご協力をお願いいたします。

議会活動では、昨年は宮城県黒川地方町村議会議長会、福島県玉川村議会が行政調査のため小野町議会に来訪し、議会活動、運営などについて意見交換を行い、小野町議会でも常任委員会が所管事項の調査のため県外の町村を訪問し、今後の町づくりに反映すべき施策などについて調査研究を行って来ました。

私たち議員は1月末で任期満了を迎えますが、地域の多様な民意を集約する議会の役割は大きいものであり、若者の発想、女性の視点、経験豊富な方など、多様な人材に参画いただき、住民に開かれた議会活動を実現するために今後も活動してまいります。

結びに、辰年は景気が良くなると言われております。町民の皆さまのご健勝とご多幸、今後ますますのご活躍、小野町のさらなる発展をご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

謹賀新年

小野町議会

議　長　田村　弘文
副議長　竹川　里志
議　員　久野　峻
　　水野　正廣
　　宗像　芳男
　　吉田　康市
　　会田　明生
　　先崎　勝馬
　　緑川　久子
　　中野　孝一
　　會田百合子

石塚委員が厚生労働大臣表彰受賞

長年にわたり国民健康保険事業に尽力

石塚尋朗さん(右)

小野町国民健康保険事業の運営に関する協議会委員の石塚尋朗さん(医療法人慶信會石塚醫院院長)が厚生労働大臣表彰を受賞され、伝達式が役場で行われました。

石塚委員は、平成12年から長年にわたり小野町国民健康保険事業の運営に関する協議会の委員を務められ、時代とともに変化し複雑化する現代の医療制度において、卓越した知識と豊富な経験から国民健康保険事業における課題の発見およびその解決方法について、貴重なアドバイスや意見を寄せられた功績が評価されたものです。

このたびの受賞、誠におめでとうございます。

ご寄付ありがとうございました

町長に寄付を手渡す吉田支部長(右から２番目)と石井副支部長(右)

町長に寄付を手渡す吉田会長(右から２番目)とあすなろ会の皆さん

小野町あすなろ会(吉田栄平会長)様より文化・体育振興基金にご寄付をいただきました。

小野町文化・体育振興基金は、町の文化と体育の振興と充実を図るために個人や団体からの寄付により積み立てている基金です。

この基金は、小・中・高校生の全国大会出場時の激励金や表彰、町の社会体育団体や芸術文化団体、スポーツ少年団への補助や活動費などに、有効に活用させていただいております。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

公益社団法人郡山法人会小野支部(吉田代吉支部長)様から町にご寄付をいただきました。

これは、「町の子育て支援に役立ててほしい」と、ご寄付をいただいたものです。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

議長杯行政区対抗ゴルフ大会開催

小野町ゴルフ協会主催

小野町ゴルフ協会の主催で、議長杯行政区対抗ゴルフ大会が湯本スプリングスカントリークラブで開催されました。

大会には、11行政区61人の方々が参加しました。

参加者は谷越えやドッグレッグも配した丘陵のコースで熱戦を繰り広げ、盛り上がった大会となりました。

【大会結果】

優　勝　荒　町
準優勝　谷津作Ａ
第3位　谷津作Ｂ

▶入賞者の皆さん

小野中学校で租税教室を行いました

令和５年度租税教室が昨年11月16日、小野中学校で行われました。

租税教室は、児童や生徒などに対し、健全な納税意識を養うことを目的に、郡山地区租税教育推進協議会が主催して行っています。

今回は小野中学校３年生を対象に、税務課職員が講師となり、税金の必要性や社会での使われ方、小野町の財政について学習しました。

社会生活のいろいろな場所や、生徒の皆さんが学校で勉強するためにも、たくさんの税金が使われていることを学習し、税や町の財政に対して理解を深めている様子でした。

租税教室の様子

小野町議会議員一般選挙

１月21日㊐　投票　／　１月16日㊋　告示

任期満了(１月31日)に伴う小野町議会議員一般選挙が実施されます。あなたの１票が、小野町の未来をつくります。棄権しないで投票しましょう。

(１)選挙の日程

▼**告 示 日**：１月16日㊋
▼**投票日時**：１月21日㊐
午前７時から午後７時まで
▼**投票所一覧**(町内８カ所)

投票区名	投票所名	地区名
小野新町第１	小野町多目的研修集会施設	荒町、中通、平舘、谷津作、皮籠石、塩庭一区
小野新町第２	小野町役場分庁舎	本町、横町、仲町、反町、大八
小野新町第３	小野赤沼多目的集会施設	小野赤沼、菖蒲谷、雁股田
飯豊第１	旧小野町立飯豊小学校	飯豊上、飯豊中、飯豊下、吉野辺
飯豊第２	浮金集落センター	浮金
飯豊第３	小戸神集落センター	小戸神、小野山神
夏井第１	夏井多目的集会施設	夏井、南田原井、湯沢
夏井第２	上羽出庭地区農村研修センター	塩庭二区、上羽出庭、和名田

(２)投票できる方

平成18年１月22日までに生まれた方で、令和５年10月15日以前から小野町に居住している方が対象となります。該当する方には、告示日(１月16日)までに入場券をお送りします。

(３)期日前投票・不在者投票

投票日に仕事や旅行、冠婚葬祭などで投票できない方は、期日前投票ができます。

また指定病院などに入院(入所)されている方、仕事などで投票区の区域外に滞在している方、選挙期日に満18歳を迎える方については、不在者投票ができます。

▼**期　間**：１月17日㊌から１月20日㊏まで
▼**時　間**：午前８時30分から午後８時まで
▼**場　所**：小野町役場分庁舎
※不在者投票を希望する方は、入院(入所)先や選挙管理委員会へお早めにお問い合わせください。

(４)選挙公報

候補者の政見などをお知らせする選挙公報は、１月20日までに届くよう発送する予定です。
※郵便の配達状況および地域によりお届け日が異なることがありますのでご了承ください。

問小野町選挙管理委員会事務局
(総務課内)
☎72-2111

おのまち認定こども園通信

発表会

３歳児から５歳児クラスの発表会が昨年11月25日に行われ、歌や劇、ダンス、合奏を披露しました。

５歳児は、ハロウィンパレードで着用した衣装を着てカッコよくダンスをするとともに、絵本言葉遊びで「めっきらもっきらどんどん」を披露しました。緊張している場面もありましたが、最後まで頑張りました。歌と合奏では、自分のやりたい楽器を選び、楽しく演奏することができました。

４歳児は、発表会の「はじめのことば」を緊張しながらも大きな声で元気よくできました。また歌の発表では、かわいい振り付けがあり、笑顔で歌いました。ダンスを３曲披露し、「ミックスナッツ」では、アニメキャラクター「アーニャ」の衣装を身に着け、とてもかわいらしく踊ることができました。

３歳児は、初めての発表会でした。「まだかな？」「次はだれ？」と自分の順番を楽しみにしながら待っていました。衣装を着ると、「カッコいいね」「かわいいね」と友達同士で話をしていました。ステージに立つと、緊張した表情ながらも楽しくダンスをしました。最初の掛け声や最後の決めポーズもカッコよかったです。

たくさん練習をして、楽しみにしていた発表会は大成功に終わりました。子どもたちからも「楽しかった」という声がたくさん聞かれ、充実した１日になりました。

おひさまカフェのお知らせ
～友だちを誘って遊びませんか～

■**開設日**
月曜日・水曜日・金曜日

■**開設時間**
午前10時から午後３時まで

■**料金**
無料

■**予約先**
おのまち認定こども園
☎73-8321

■**１月のイベント**
★**未入園児のこども園見学**
１月22日㊊、23日㊋
午前10時から午前11時30分まで

「未来に向けた人材育成」の授業実践

小野小学校研究公開が昨年11月17日に行われ、田村地区を中心に約50人の参観がありました。本校の今年度の研究の柱であるSTEAM教育による実践の発表でした。４年１組の子どもたちが、総合的な学習の時間で「ボッチャをして、関わる人たちを楽しませて幸せにする大作戦」という単元の授業を行いました。

授業は体育館で行われ、大勢の参観者に囲まれての授業でしたが、子どもたちは特に緊張もなく、活発に意見を述べ、議論を深めていました。とてもすばらしい学びの様子を見せることができました。

その後、シンポジウムと福島大学の教授による講演会も行われ、先生方にとっても充実した研修の機会となりました。

福島高専出前授業

福島高等専門学校から先生と学生の皆さんをお招きして、出前授業を昨年11月９日に実施しました。いわきにある「鳴き砂」をテーマに専門家の先生の講義をいただき、その後、子どもたちも観察、実験、調べ学習と体験的な学びをすることができました。

科学の面白さを感じたり、高専という学校に興味をもったりする子どもが見られ、有意義な学びの時間になりました。

小野町教育委員会委員に先﨑慎也さんを任命（再任）

小野町教育委員会委員の任期満了に伴い、先﨑慎也さん（横町）が選任（再任）されました。

任期は令和５年12月25日から令和９年12月24日までの４年間となります。

教育委員会は、教育行政における重要事項や基本方針を決定する機関であり、その委員は議会の同意を得て町長が任命します。

▶先﨑慎也さん

中学生人権作文コンテスト優秀賞

令和５年度第42回全国中学生人権作文コンテスト福島県大会において、小野中学校２年村上こころさん（飯豊下）が郡山人権擁護委員協議会の優秀賞を受賞しました。

郡山管内からは1,071編の応募があり、小野中学校からも16人の応募がありました。

▶村上こころさん

小野高通信
high school

「２学年・修学旅行へ！」

神戸や京都、大阪、奈良を巡る修学旅行へ昨年11月７日から10日までの４日間行ってきました。

神戸では、阪神淡路大震災について理解を深めました。防災や減災について意識を高めることができました。

京都や大阪では、班別自主研修へ。友人との仲をさらに深める機会となりました。

奈良の薬師寺では、僧侶の方から講話を聞くなど貴重な体験をすることもできました。

４日間天候にも恵まれ充実した修学旅行を満喫することができました。修学旅行で得た経験や学びを、学校生活で活かしていきたいと思います！

「シクラメン販売会開催！」

シクラメン販売会が昨年11月17日、小野高校の温室にて行われました。

このシクラメンは、産業技術系列の生徒たちが大事に育ててきたものです。

当日は、あいにくの雨模様にもかかわらず多くのお客様にお越しいただきました。

販売会では、生徒たちが販売や説明、袋詰めと、それぞれの担当で力を発揮しました。

お越しいただいた皆さん、誠にありがとうございました。

君の夢をカタチに！！
福島県立小野高等学校

福島県田村郡小野町大字小野新町字宿ノ後63
TEL 0247−72−3171　FAX 0247−72−6211
http://www.ono-h.fks.ed.jp

小野中通信
junior high school

中体連新人戦県大会へ出場

中体連新人戦の県大会が昨年10月から11月にかけて開催され、本校からはソフトボール部、男子バレーボール部、卓球部、柔道部がそれぞれ地区大会を勝ち抜き県大会への出場を果たしました。３年生が引退して、柔道部は６人の部員で練習に励みました。その結果、女子団体２位、個人戦では２年の佐藤希海さんが１位、吉田優斗君が２位という結果を残しました。他の部も強豪校を相手に善戦しました。次の大会での活躍も大いに期待されます。

ふるさと文化の館情報

㊐ふるさと文化の館
☎ 72-2120

お知らせ Information

ご寄付ありがとうございます

関東エラストマー株式会社の竹川工場長、村上課長、新田さんが昨年11月21日に町長室を訪問され、町に図書カードを寄付していただきました。

これは、子どもたちの読書に役立ててほしいとの願いから寄付されたものです。いただいた図書カードはこどもの笑顔ひろばの絵本購入に使わせていただきます。

このたびのご厚意に対し、紙上より厚くお礼申し上げます。

町長に図書カードを手渡す竹川工場長（中央）、村上課長（右から２番目）、新田さん（右）

美術館 Museum

「どくしょスタートバッグ」贈呈式

昨年11月15日に小野小学校１年生へ「どくしょスタートバッグ」が贈呈されました。教育長から読書の大切さについて話を聞いた後、代表の児童に手渡されました。

子どもたちは自分が選んだ本を受け取り喜んでいました。

小野町小学生・中学生美術展

小・中学生の力作が展示されます。入場無料ですので、ぜひご覧ください。

■会　　期
１月６日㊏から14日㊐まで
■開館時間
午前９時30分から午後５時まで

おのまち
地域おこし協力隊活動記

「イベントで感じたこと」

明けましておめでとうございます。地域おこし協力隊の阿井由加子です。旧年中は大変お世話になりました。今年も皆さんにとって、素晴らしい年となりますように。

昨年はたくさんの人とふれあい、お話をし、多くのイベントに関わらせていただくことができました。イベントの数を重ねる度に、自分ひとりの力では何もできないなと、やればやるほど痛感いたします。イベントを支え作りあげることに多くの方が快くご協力・ご参加されている姿を拝見し、私もそれに影響され、その一端に加えていただけたことに心から感謝申し上げます。

昨年10月14日に「こおりやま広域圏地域体験ツアー」が開催されました。県外からご参加いただき、田村市・小野町・古殿町を1泊2日で周るコースでした。小野町では町のご案内や移住者の暮らしなどをお話する交流会、特産品のお買い物を体験されました。移住を考えている方や、こおりやま広域圏に興味がある方、地域の現状を調査研究している大学生など、参加者はさまざまで、お子さんがいるご家族には、農作業や伝統文化・自然を体験できるものに大変興味を示されておりました。農家さんにとっては当たり前の作業も、その他の人には新鮮で貴重な体験のようです。特に親子で参加体験できるものは大きな魅力のようでした。

そして、その1週間後に毎年行われている福島市での「あぶくまフェア」という販売イベントがあり、今回は3日間の出店をしました。小野町の特産品の販売とPR活動がメインとなります。前回来てくれたお客様がお気に入りの商品があるからと今回もいらしてくれたり、小野町出身の方が話しかけてくれたりと、出店していることで町を思い出してお客様が笑顔で帰られるのが何より嬉しく思います。とても単純なことのようですが、ちょっとした会話や印象・お気に入りの商品など、このようにして良好な関係人口は増えていくのかなと、勉強になりました。

そして、このイベントはあぶくま地域の逸品が集まり、それぞれの想いがつまった商品を生産者・製造者が自ら販売しているところに特徴があります。普段は現地へ行かないと買えないものや、新商品のお試し販売もあったりしま す。つまりは、普段は買えない商品・一部エリアでしか売られていない商品(あまり知られていない商品)が一同に集まるのです。

それだけではありません。人の魅力にも溢れています。生産や製造、商品について、町のこと、暮らしのこと、趣味嗜好など、販売者がお互いの苦労や楽しみまでいろいろな話で盛り上がり、商品に対するアドバイスまでいただけます。販売者同士が和気あいあいと商売よりも交流を楽しんでいるのが何よりも楽しく、毎年参加していました。このような人の集まりだからでしょうか、ここには真面目で誠実な商品が集まります。販売が終わり、ヘトヘトになって帰宅しますが、購入した商品を食べると商品を作った方のお顔と話が浮かびあがり、より一層美味しく深く味わえます。「○○さんらしい味わいだな」とほんわかと温かい気持ちになり、商品からもその方の個性や魅力を感じ、なんとも幸せな気持ちになります。商品の付加価値やストーリーとは生産・製造者の一方向の想いではなく、それを受け取ったお客様がいて双方の想いが繋がった時に生まれるものかもしれないなと、振り返るとそう思います。参加して楽しい、帰ってからも楽しい。不思議で素敵なイベントです。

こおりやま広域圏地域体験ツアー交流会の様子

今回の担当は…

阿井 由加子　隊員
担当／移住・定住分野
主な活動場所／
つどっておのまち

お知らせ

水道管の凍結にご注意を!

外気温が氷点下を下回ると、水道管凍結の恐れがあります。

冬期間に備え、水道管凍結予防などの対策を行いましょう。

■凍結しやすい箇所は?
・屋外露出の水道管
・屋外にある水栓柱やその蛇口
・屋外にある給湯器

■凍結を防ぐためには
・長期不在にする場合、水抜栓での水抜きや電熱線を入れること。
・屋外水栓に布や保温材を巻くこと。

問地域整備課
☎72-6936

女性一日なんでも相談室開設のお知らせ

福島地方法務局郡山支局・郡山人権擁護委員協議会では、「女性一日なんでも相談所」を開設します。

いろいろなことでお悩みがありましたら、どうぞご利用ください。

■日時
2月4日㊐
午前10時30分から
午後3時30分まで

■会場
郡山市ビッグアイ7階
市民交流プラザ会議室

■相談例
結婚、離婚、夫婦・親子関係、扶養問題、家庭内暴力、セクハラ、いじめ、隣近所のもめごと、借地借家、相続など

■担当者
人権擁護委員(弁護士有資格者を含む)、法務局職員など

■その他
相談は無料で秘密は厳守されます。
予約は必要ありません。
男性からの相談も受け付けます。

問福島地方法務局郡山支局
☎024-962-4500

「田村地域の有機農業に関する相談会」を開催します!

有機農業に興味はあるけど栽培方法や有機JAS制度などよくわからなくて取り組めない方、「田村地域の有機農業に関する相談会」に参加してみませんか。

この相談会では、有機農業に関するさまざまな相談を個別に受け付けます。

まずは気軽にご相談ください。

■日時
2月7日㊌
午後1時30分から
午後4時まで

■場所
三春合同庁舎1階営農相談室(福島県田村郡三春町熊耳下荒井176-5)

問福島県農業総合センター有機農業推進室
☎024-958-1711

おのまち認定こども園職員を募集します

社会福祉法人啓誠福祉会職員採用試験を次のとおり実施します。

■勤務地
おのまち認定こども園

■募集職種
・保育教諭
・保育補助者

■採用人数
・保育教諭　若干名
・保育補助者　2人

■採用予定
令和6年4月1日

■応募資格
・昭和48年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた方
・保育教諭
保育士資格、幼稚園教諭免許(非常勤可)
・保育補助者
資格の有無は問いません
(非常勤・1日6時間程度)

■選考方法
・書類選考
提出書類をもとに選考し、書類選考後に合否結果をご連絡します。
面接試験に進む方には、試験日などのスケジュールを追ってご連絡します。
・面接試験

■応募方法
任意の履歴書を申し込み受付期間におのまち認定こども園に提出してください。

■提出書類
履歴書

■申し込み受付期間
1月15日㊊から
2月15日㊍まで

問おのまち認定こども園
☎73-8321

※詳しくは採用情報サイトをご覧ください。

採用情報QRコード

令和5年分

所得税・住民税申告相談のお知らせ

令和5年分の所得税・住民税の申告相談を次のとおり実施しますので、各地区の指定日にお越しください。

平日の申告相談に来られない場合は、3月3日㈰に休日受け付けを行いますので、ご利用ください。ただし大変混雑することが予想されますので、できる限り平日にお越しください。

なおスムーズな申告相談のためにも、あらかじめご自身で領収書などを整理し、収支計算などを行った上でお越しくださるようお願いします。

またパソコンやスマートフォンなどをお持ちでインターネットに接続可能な方は、できる限りe-Tax（イータックス）や郵送による提出をお願いします。

■所得税・住民税の申告とは

令和5年1月1日から12月31日までの所得を申告するものです。この申告を基にして所得税を計算し、町は令和6年度の町県民税を課税する根拠の一部とします。

■申告が必要な方

令和6年1月1日現在、小野町に住民登録をしている方で、令和5年中に次の要件に当てはまる方。

①主な所得が給与または公的年金で、それ以外の所得があった方

②営業、農業（自家消費除く）、不動産、配当などの所得があった方

③土地や建物を売った所得（譲渡所得）があった方

④医療費控除や社会保険料控除などの所得控除を受ける方

⑤初めて住宅借入金等特別控除を受ける方

⑥給与所得者で年末調整を行わなかった方

■申告しなくてもよい方

①所得が1つの勤務先からの給与のみで、勤務先から町に「給与支払報告書」が提出されている方

②所得が公的年金のみで、支払い先から町に「公的年金等支払報告書」が提出されている方（所得控除を受ける方は申告が必要なことがあります。）

■申告に必要なもの

①共通するもの

・通帳もしくは口座番号の分かるもの（申告者ご本人のもの）

・マイナンバーカードまたは通知カードおよび運転免許証などの本人確認書類

②給与、年金所得のある方

・源泉徴収票

③営業、農業、不動産、配当所得のある方

・収支内訳の明細が分かるもの（会計帳簿や領収書など）

④医療費控除を受ける方

・医療費控除の明細書

※人ごと、病院ごとに振り分けて作成してください。

※医療保険者から発行される「医療費のお知らせ（医療費通知）」に代えることもできます。

・保険金を受け取った場合、その金額が分かる書類

⑤所得控除を受ける方

・生命保険料、地震保険料の控除証明書など

・障害者手帳、介護保険証、療育手帳など

⑥住宅借入金等特別控除を受ける方

・登記事項証明書

・工事請負契約書

・住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書

※長期優良住宅やリフォームなどの場合、必要な書類が異なります。詳しくはお問い合わせください。

■農家の方へお願い

「令和5年分農業経営状況調査票」「集落農政推進協議会長から配付されたもの）に必要事項を記入してお持ちいただくと、申告相談にかかる時間が短縮できますので、必ず記入してお持ちください。

■未申告の場合

所得証明書が発行できない、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の軽減判定ができず正しい税額等にならない、高額の医療費を支払っても高額療養費の対象とならないなど、各種行政手続きに影響が出る場合があります。

■所得がなかった方

所得がなかった方も申告が必要な場合がありますので、ご不明な点があればお問い合わせください。

申　告　相　談　日　程

日	月	火	水	木	金	土
－	－	－	－	－	2月16日 本　町 横　町	2月17日 －
2月18日 －	2月19日 仲　町 大　八	2月20日 荒　町 平　舘	2月21日 地区指定なし （延長日）	2月22日 反　町 中　通	2月23日 天皇誕生日 －	2月24日 －
2月25日 －	2月26日 谷津作	2月27日 小野赤沼 菖蒲谷 雁股田	2月28日 地区指定なし （延長日）	2月29日 皮籠石 飯豊上	3月1日 地区指定なし	3月2日 －
3月3日 地区指定なし （休日受付）	3月4日 飯豊中 飯豊下	3月5日 吉野辺 小戸神 小野山神	3月6日 地区指定なし （延長日）	3月7日 浮　金	3月8日 地区指定なし	3月9日 －
3月10日 －	3月11日 夏　井 湯　沢	3月12日 南田原井 塩庭一区	3月13日 地区指定なし （延長日）	3月14日 塩庭二区 上羽出庭 和名田	3月15日 地区指定なし	3月16日 －

■会　　場　役場分庁舎講堂（旧母子健康センター）
■受付時間　平日・休日：午前8時30分から午後4時まで
　　延長日　　：午前8時30分から午後6時まで

※番号札は午前8時15分から会場で配布します。

■注意点

①申告には世帯の生計内容などが分かる方がお越しください。

②地区指定のない日は大変混み合いますので、できるだけ地区指定日にお越しください。
また全期間を通して午前中は混み合いますので、時間の調整ができる方は午後の時間帯にお越しください。

③確定申告書は電子送信（e-Tax）で税務署へ送付しています。
ご自身でe-Taxを利用したことがある方は、納税者IDの分かるものをお持ちください。

■申告会場における感染症等防止対策について

町では、町民の皆さんの健康と安全を考え、職員・来場者の感染症対策に努めていますので、ご協力くださいますようお願いします。
なお体調不良の方はご来場いただかないようお願いします。

■税務署にご相談ください

次の所得に関する所得税の申告については、郡山税務署が開設する申告会場で申告をお願いします。

①譲渡所得
②配当所得
③先物取引・FX
④死亡した方の確定申告
⑤その他申告内容が複雑なもの

問郡山税務署
（郡山市堂前町20-11）
☎024-932-2041
※申告会場：
南東北総合卸センターイベントホール（郡山市喜久田町卸1丁目1-1）
問税務課
☎72-6932

○郡山税務署からのお知らせ

◆確定申告はマイナンバーカードを使った電子申告（e-Tax）が便利です。

スマホ・タブレットおよびパソコンを利用して、国税庁ホームページの確定申告書等作成コーナーから申告書を作成することができます。作成した申告書は、マイナンバーカードを使って電子申告（e-Tax）することで、確定申告書作成会場に来場することなく、自宅から申告をすることができますのでぜひご利用ください。

◆確定申告書作成会場の開設

・日時：2月16日から3月15日（土、日、祝日を除く）
・場所：南東北総合卸センターイベントホール（郡山市喜久田町卸1丁目1-1）

※右記期間、郡山税務署内には申告書作成会場は開設しません。

◆スマートフォン、タブレットおよびパソコンを利用して、自宅から申告することができます。

申告書作成会場の混雑緩和のため、会場への入場は「入場整理券」が必要です。入場整理券は、会場で当日配付しますが、配付状況に応じて、後日の来場をお願いする場合があります。LINEを通じたオンラインによる事前発行も可能です（事前発行可能期間が設けられています）。また、申告書作成会場では、ご自身のスマホやタブレットを使用して申告書を作成していただきます。スマホ、タブレットおよびマイナンバーカード（マイナンバーカードの発行時に設定した暗証番号を含む）をお持ちの方は、お持ちいただきますようお願いします。

問郡山税務署
☎024-932-2041

～産前産後期間相当分（４カ月間）の国民健康保険税が免除されます～

◆対象となる方・受け付け期間

・妊娠85日（４カ月）以上の出産が対象です。（早産、流産、死産も対象となります）
・出産予定日の６カ月前から届け出ができます。出産後の届け出も可能です。

◆国民健康保険税の免除月

○その年度に納入する国民健康保険税（以下「国保税」という）の所得割額と均等割額の出産予定月（または出産月）の前月から出産予定月（または出産月）の翌々月（以下「産前産後期間」という）相当分が減額されます。

	3カ月前	2カ月前	1カ月前		1カ月後	2カ月後	3カ月後
単胎の方				出産予定月			
多胎の方				出産予定月			

※出産する被保険者の産前産後期間相当分の所得割額と均等割額が年額から減額されます。
※多胎妊娠（双子以上の場合）は出産予定月（または出産月）の３カ月前から６カ月相当分が減額されます。
○国保税が減額された場合、払い過ぎた国保税は還付（返金）されます。

◆届け出に必要な書類

①本人確認書類（マイナンバーカード・運転免許証）
※別世帯の方が申請される場合には、世帯主からの委任状が必要です。
②届出書
③母子健康手帳など
※出産後に届け出を行う場合、親子関係を明らかにする書類（戸籍謄本）などが必要です。

問町民生活課　☎72-6933

国民年金コーナー

～20歳を迎えた皆さんへ～

■20歳になったら国民年金

国民年金は年をとったとき、病気や事故で障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、働いている世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入することが義務付けられており、20歳になると日本年金機構から国民年金加入のお知らせが届きます。

《国民年金のポイント》

◆将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの方が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保証されます。

◆老後のためだけのものではありません

国民年金には高齢となったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は病気や事故で障がいが残ったときに受け取ることができます。また遺族年金は加入者が亡くなった場合にその加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取ることができます。

《国民年金保険料のお支払いについて》

◆国民年金の保険料

国民年金第１号被保険者および任意加入者（被保険者）の１カ月当たりの保険料は16,520円です。（令和５年度）

◆「付加年金制度」があります！

定額保険料（16,520円）に月額400円の付加保険料を上乗せして納めると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算され、年金額を多く受け取ることができます。

◆「前納割引制度」があります！

保険料をまとめて前払い（前納）すると、割引が適用されます。

◆口座振替・クレジットカードでのお支払い

口座振替を利用すると、金融機関などに行く手間と時間が省け、納め忘れも防ぐことができます。さらに「早割（当月末納付）」や「前納」で納めると、保険料が割引されます。

《学生納付特例制度と納付猶予制度》

◆学生納付特例制度

学生の方は、ご本人の所得が一定額以下の場合、世帯主の所得にかかわらず保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学、大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限１年以上である過程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

◆納付猶予制度

学生でない50歳未満の方で、ご本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に保険料の納付が猶予される制度です。

問郡山年金事務所　☎024-932-3434
問町民生活課　☎72-6933

社会福祉法人 かがやき福祉会
地域密着型 特別養護老人ホーム つつじの里
● 介護職員募集のお知らせ ●
（正社員・フルタイム・パート）
詳しい内容はホームページをご覧ください。
ご連絡お待ちいたしております。
～資格等～
不問（初任者研修修了者・介護福祉士 尚可）
〒963-3402
田村郡小野町大字谷津作字高山3-2
TEL：0247-61-5881　FAX：0247-61-5882

聞こえる 伝わる 補聴器 お試し体験 実施しております
補聴器 メガネ トミタ 小野店
10時開店
水曜定休
小野町大字小野新町字八反田16-1
☎0247-72-5411
ミミちゃん
広告欄

当　番　医

休日当番医

月日	当番医	所在地	電話番号
1月　21日㊐	白岩医院	田村市常葉町	77-2036
28日㊐	石塚医院	小 野 町	72-2161
2月　4日㊐	中央通りクリニックやない	田村市船引町	81-2662
11日㊐	せんざき医院	三 春 町	61-2777
12日㊗	東部台こどもクリニック	田村市船引町	81-2580

●夜間診療所および休日当番医で受診する場合は、必ず事前に電話確認の上、受診してください。
●詳しい情報は「ふくしま医療情報ネット」の「休日当番医をさがす」をご確認ください。
ふくしま医療情報ネット
https://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/

こども救急電話相談

◆**受付時間**
午後７時から翌朝８時まで（年中無休）
◆**電話番号**
〈短縮ダイヤル〉☎#8000
〈一般ダイヤル〉☎024-521-3790

―発熱などの症状がある方へ―

まず電話で「かかりつけ医」や身近な医療機関へご相談ください。かかりつけ医がいない場合やどこに相談してよいか分からない場合は、「福島県新型コロナウイルス感染症相談センター」にご相談ください。

◆**福島県新型コロナウイルス感染症相談センター**
（平日・休日問わず24時間対応）
☎0120-567-747

救急電話相談

◆受付時間
24時間（年中無休）
◆電話番号
〈短縮ダイヤル〉☎#7119
〈一般ダイヤル〉☎024-524-3020

田村地方夜間診療所の当番医

田村地方夜間診療所では、田村地方の医療機関が交替で診療しています。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により診療の状況が変更になる可能性があるため、下記に電話をしてから受診してください。

◆**診療場所**
田村市船引町船引字源次郎68番地２
（福祉の森公園地内）
☎0247-81-2233
◆**受付時間**
午後７時から午後８時30分まで

月日	当番医
1月　16日㊋	雷クリニック
17日㊌	清水医院
18日㊍	のざわ内科クリニック
19日㊎	のざわ内科クリニック
22日㊊	なごみファミリークリニック
23日㊋	橋本医院
24日㊌	遠藤医院
25日㊍	青山医院
26日㊎	三春病院
29日㊊	のざわ内科クリニック
30日㊋	のざわ内科クリニック
31日㊌	矢吹医院
2月　1日㊍	さとう耳鼻咽喉科クリニック
2日㊎	のざわ内科クリニック
5日㊊	船引クリニック
6日㊋	東部台こどもクリニック
7日㊌	青山医院
8日㊍	まつざき内科胃腸科クリニック
9日㊎	三春病院
13日㊋	秋元医院
14日㊌	清水医院
15日㊍	のざわ内科クリニック

●田村医師会では、地域の医療・介護に関する皆さんのご意見・ご質問を募集しています。
㊐田村医師会事務局
〒963-3401
小野町大字小野新町字品ノ木123
☎72-2161 ／ FAX 72-6178

公立小野町地方綜合病院からのお知らせ

～訪問リハビリテーション～

今回は訪問リハビリテーションについてお話します。
当院のリハビリテーション科では、外来、透析センター、地域包括ケア病床、一般病床、療養病床でのリハビリテーション介入に加え、訪問リハビリテーションを実施しています。
訪問リハビリテーションとは、当院の訪問看護を利用されている方の自宅に直接担当のリハビリテーション職員が訪問し、主治医の指示のもと医療行為の一つとして、心身の機能の維持・回復や在宅での生活を継続させることを目的に、実際に生活動線の中でのリハビリテーションを提供することです。患者さんの自宅の広さ、患者さんの状態に合わせたリハビリテーションを行います。例えば、廊下の歩行やトイレまでの動線の歩行、階段の上り下りなどです。また自宅でできる簡単な身体のストレッチやマッサージなども行っています。訪問看護や訪問リハビリテーションの利用を検討されている方は、主治医や担当ケアマネジャーに一度ご相談ください。

㊐公立小野町地方綜合病院　☎72-3181

小野町地域包括支援センターからのお知らせ

～第２回生活支援体制整備協議体会議を開催～

小野町地域包括支援センターでは町と連携を図り、生活支援や介護予防の取り組みを充実するために、「生活支援体制整備事業」を推進しています。行政区をはじめとした住民組織や地域活動団体、企業、行政など、地域に関わる多様な主体がそれぞれの強みを活かしながら連携・協力し、地域のつながり、支え合いによる生活支援を目指しています。
介護や支援が必要と感じたら、暮らしを支える介護サービスがあります。しかし、日常生活上のちょっとした困りごとは介護サービスだけではなく、ご近所のつながり、地域の支え合いで解決できることもあります。
協議体は、地域で生活しているからこそ気づく、医療や介護では解決できないような困りごとを話し合い、地域を元気にしたいと考えています。第

会議の様子

２回協議体会議では、地域資源やサービスの情報について委員の皆さまからご意見をいただきました。今後は地域資源情報を整理し、活用に向けて取り組みを継続していきます。

㊐地域包括支援センター　☎72-2128

小野町権利擁護センターからのお知らせ

このようなことでお困りではありませんか？

➡権利擁護センターはこのような時にお手伝いします。

小野町権利擁護センターでは、成年後見制度に関する相談をお受けし、必要に応じて関係機関と連携を図りながら、本人が安心して地域で暮らせるようにお手伝いします。
また成年後見制度の利用促進を図るとともに、制度の相談窓口や広報啓発などに取り組みます。

㊐小野町社会福祉協議会
小野町権利擁護センター　☎72-6866

各種健診・教室などの日程

内容			日時		場所	申し込み・問い合わせ先
乳幼児健診	3歳児健診	令和2年7・8・9月生まれのお子さんが対象です。	2月2日㊎	13：00～	子育て支援課キッズルーム	子育て支援課 ☎72-2212
親子の教室	親子ふれあい教室	就学前のお子さんとその家族の遊びの教室です。	1月18日㊍ 25日㊍ 2月15日㊍	※要申し込み		
	幼児のわくわくタイム	親子の運動遊びや交流のための教室です。	2月 6日㊋ 7日㊌			
	すくすく発達教室	発育や発達の相談、親子遊びや保護者の交流の場として開催します。	1月19日㊎ 2月16日㊎			
	子どもの相談室	言葉の遅れや行動など、お子さんの発達についての相談に臨床心理士が対応します。				
健康づくり	夜間ヘルスアップ運動教室	運動不足解消を目的としたストレッチや有酸素運動を行います。	1月18日㊍ 25日㊍ 2月 8日㊍ 15日㊍	19：00～20：30 ※要申し込み	B&G海洋センター	
	フィットネスクラブ	ヨガなどを中心とした運動を行います。	1月26日㊎ 2月 2日㊎			
	ヘルスアップ運動教室	60歳以上を対象に介護予防を目的とした運動を行います。	1月19日㊎ 26日㊎ 2月 2日㊎ 9日㊎ 16日㊎	10：00～11：30 ※要申し込み	多目的研修集会施設	
	すずらんサークル	精神障がい者の方たちの交流の場です。	2月15日㊍	10：00～15：00 ※初めて利用する方はご連絡ください。		

広　告　募　集　中

■1号広告：各ページの下1段
掲載料…1回10,000円／連続6回50,000円
■2号広告：各ページの下1段の2分の1
掲載料…1回5,000円／連続6回25,000円
詳しくは、お問い合わせください。
㊐総務課　☎72-2111

社会福祉法人　田村福祉会
交流会・職場説明会のお知らせ
（1月28日・2月25日・3月24日）
採用に関する詳しい内容は、ホームページをご覧ください。▶▶▶
ご連絡お待ちしております。
社会福祉法人田村福祉会
〒963-7752 田村郡三春町字六升蒔68　☎0247-61-2761

広告欄

食品などの放射能測定結果

町で実施している簡易検査および非破壊式測定器による検査結果（11月分）をお知らせします。

■非破壊式測定器による測定結果

区分	検体数	検体名	測定結果（ベクレル）(Bq/kg)
基準値を超えたもの	0	—	—
基準値未満または検出限界値以下のもの	4	井戸水、引き水	

※測定結果の値は、セシウム134およびセシウム137の合計値です。

食品中の放射性物質（セシウム）の基準値
飲料水　…　10Bq/kg
牛乳・乳幼児食品　…　50Bq/kg
一般食品　…　100Bq/kg

◆検査を希望される方へのお願い
①検体を持参するときは、土やごみなどの汚れはきれいに洗い流し、すぐに調理できる状態にしてください。
②検体は必ず1キログラム持参してください。量が少ないと正確な値が出ない場合があります。

㊐健康福祉課　☎72-6934

上水道水質検査結果

12月に実施した水道水の水質検査の結果は、次のとおりです。

試験項目	水質基準	試験結果
一般細菌	100CFU/ml以下	0 CFU/ml
大腸菌	検出されないこと	検出せず
塩化物イオン	200mg/l以下	12.0 mg/l
有機物（TOC）	3mg/l以下	0.6 mg/l
PH値	5.8～8.6	7.0
味	異常でないこと	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし
色度	5度以下	0.5度未満
濁度	2度以下	0.1度未満

㊐地域整備課　☎72-6936

おわびと訂正

広報おのまち12月号6ページ「交通安全の功労を称え表彰」において、交通安全ポスターコンクール入選者表彰に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

優秀賞	誤	割谷 柚葉
	正	割谷 柚菜

お誕生おめでとう

（敬称略）

届出月	氏名	（父・母）	行政区
11月	小松 珀斗（はくと）	（功　児・妃香里）	中　通
	鈴木 祐希（ゆうき）	（孝　行・真　純）	皮籠石
	村上 律（りつ）	（智　紀・かおり）	飯豊下

おくやみ申し上げます

（敬称略）

届出月	氏名	年齢	行政区
11月	佐伯　ミヱ	101	反　町
	先﨑　正勝	72	大　八
	吉田ミサヲ	97	荒　町
	吉田セツイ	90	谷津作
	三本松吉夫	83	雁股田
	木村　守夫	70	夏　井
	根本　トヨ	84	南田原井
	吉田　康正	79	塩庭二区

■町の人口・世帯数
令和5年12月1日現在の人口については、福島県推計人口の公表日の関係上、2月号でお知らせします。

町税等納期のご案内

納期限　**1月31日㊌**

町県民税	4期
国民健康保険税	7期
介護保険料	6期
後期高齢者医療保険料	6期

※口座振替の方は、納期限の前日までに口座残高の確認をお願いします。

◆町では口座振替での納付を推進しています
口座振替は、指定の口座から納期限日に自動的に振り替えて納付できる便利な制度です。ぜひご利用ください。なお利用するためには申し込みが必要です。申し込み方法の詳細については、税務課へお問い合わせください。

※町県民税と国民健康保険税は、コンビニエンスストアやスマートフォン決済アプリでも納付できます。ただし納付書1枚あたりの金額が30万円を超えたり、納期限後30日を経過した納付書は使用できません。

※地方税共同機構が運用する「地方税お支払いサイト」からクレジットカード納付や「eL-QR」（QRコード）によるスマートフォン決済アプリで税金が納付できるようになりました。
お支払い方法の詳細については、「地方税お支払いサイト」をご覧ください。（地方税お支払いサイトで検索をしていただくか、下記のQRコードを読み込んでください。）

（https://www.payment.eltax.lta.go.jp/）
詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

広報 おのまち
2024年1月号 No.731
編集と発行／小野町役場総務課 福島県田村郡小野町大字小野新町字舘廻92
☎0247-72-2111(代) ウェブサイト https://www.town.ono.fukushima.jp

※記事については、常用漢字・人名用漢字で記載しています。

「地域計画」作りませんか？
～地域農業の将来のために～

地域計画ってなに？

地域農業の未来の設計図のことです。その地域の住民で話し合って、10年後の地域の姿をまとめます。

①地域での話し合い（協議の場の設置）

地域住民（農地所有者・耕作者など）や農業委員、町職員などが集まり、耕作する農地、保全管理する農地を明確化していきます。

②目標地図の素案作成

地域での話し合いで耕作すると決めた農地を、今後誰が耕作していくのか、地図に落とし込み、塗分けし、農地の将来目指す姿「目標地図」を作成する。

③地域計画の策定・実行

目標地図などを用いて地域での話し合いを重ね、誰がどの農地を担うか、地域でどのように農地を保全管理していくかを決め「地域計画」を策定。
計画の内容に応じ、基盤整備や設備投資などを行い、地域の農地を守るため実際に活動していく。

④計画の見直し

一度決めた計画でも、状況に応じて変更することが可能。随時話し合いを継続し、実態に合わせて計画の見直しをする。

地域一丸となって農業・農地の未来を守ろう！

【問い合わせ先】 産業振興課 ☎72-6938

ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています FSC® C020493
この印刷物は、FSC® の基準に従って認証された適切に管理された森からの木材を含んだ用紙で印刷されています。
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS